農業機械再取得等支援事業要望申込書（農業用）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 【相談窓口】のと　内浦町　能登わかば　志賀　珠洲農林　農業会館 | 月日/ | 市町 | 月日/ |

【基本情報】

|  |  |
| --- | --- |
| (ふりがな)氏名または法人名・代表者名 |  |
| 住　　　所 | 〒　　　－　　　　 |
| 連　絡　先(できれば携帯電話) |  |
| メ　ー　ル（任意） |  |
| 区　　　分 | □認定農業者　□集落営農組織　□認定新規就農者　□新規就農者（認定農業者）　　□農業者で組織する団体□上記以外の被災した農業者　　□貸借施設等の所有者□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □課税事業者　□簡易課税事業者　□免税事業者 |

【経営状況】

|  |  |
| --- | --- |
| 区　分 | ※最も販売収入が多いものにチェックして下さい |
| 営農類型 | □水田作　　　　　□畑作　　　　□露地野菜作□施設野菜作　　　□果樹作　　　□露地花き□施設花き　　　　□酪農　　　　□繁殖牛□肥育牛　　　　　□養豚　　　　□採卵養鶏□ブロイラー養鶏　　　　　　　　□その他 |

【個人情報の取扱い】

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 　本事業の実施に当たり、本申請に係る個人情報並びに地域計画又は人・農地プランに記載されている個人情報（氏名等）について、関係自治体、支援機関、関係機関に提供することに同意します。　（同意いただけない場合は、取組内容等の確認ができないため、本事業の実施ができない場合があります。） |
|
|

【実施状況等の情報提供】

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 本事業の事業実施状況及び成果等について、調査、報告又は資料提供に協力します。 |

【事業内容】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 被害を受けた機械・施設 | 整　備　内　容（導入する機械・施設、撤去等について記載） |
| ※下のリスト（ア）～（テ）から選択 | 貸借施設 | ※下のリスト（ア）～（ノ）から選択 | 共同利用 | 整備区分①修繕②再取得・再建③補強④撤去⑤土砂撤去から選択 | 施設等名称及び能力・規模等（〇台、馬力、〇条刈り、〇棟〇㎡等）例：パイプハウス１棟、240㎡　　コンバイン、6条、1台　　暖房施設熱出力、25kw |
|  | 貸借前所有者等が利用していた |
| 1 |  | □ | □ |  | □ |  |  |
| 2 |  | □ | □ |  | □ |  |  |
| 3 |  | □ | □ |  | □ |  |  |
| 4 |  | □ | □ |  | □ |  |  |
| 5 |  | □ | □ |  | □ |  |  |

※被災貸借施設等の「貸借前所有者等が利用していた」欄については、被害を受けた施設等が貸付前に所有者等が利用していた貸借施設等であれば、チェックすること。

＜生産・加工＞

（ア）ハウス（パイプ）

（イ）ハウス（鉄骨）

（ウ）ハウス（ガラス）

（エ）園芸施設の付帯施設

（オ）農機具格納庫

（カ）農作業用施設

（キ）加工施設

（ク）育苗施設

（ケ）果樹棚

（コ）集出荷場施設

＜畜産・酪農＞

（サ）畜舎（肉用牛）

（シ）畜舎（養豚）

（ス）畜舎（養鶏）

（セ）畜舎（酪農）

（ソ）畜舎（その他）

（タ）その他畜産関係施設

＜その他＞

（チ）その他施設等

＜農業用機械＞

（ツ）農業用機械

（テ）農業専用トラック

＜撤去＞

（ト）撤去（290円/m2）被覆材がプラスチックで骨材が鉄骨でないハウス

（ナ）撤去（880円/m2）被覆材がプラスチックで骨材が鉄骨のハウス

（ニ）撤去（1,200円/m2）被覆材がガラスのハウス

（ヌ）撤去（4,500円/m2）畜舎

（ネ）撤去（特認）その他

（ノ）地域提案

【目　標　設　定】

１　【必須】　「農業用機械の修繕・再取得」「農業施設の修繕・再建」

（１）目標設定：付加価値額の拡大（経営の継続）

（２）目標年度：事業年度（令和６年度）

（３）書　　類：経営状況の確認ができる書類の写し　※次のいずれか１つ

|  |
| --- |
| 　　□青色又は白色申告書　　　□出荷伝票　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

２　【農業用機械の再取得】がある場合

（１）目標設定：経営面積の拡大（わずかな拡大で可）　など

（２）目標年度：事業年度（令和６年度）⇒３年度目（令和８年度）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 目標設定※次のいずれか１つ | 現　状（令和　年） | 目標設定 |
| １年度目（R6年度） | 2年度目（R7年度） | 目　標（R8年度） |
| □経営面積の拡大 | 　ａ | 　ａ | 　ａ | ａ |
| □農産物の価値向上 | 　円 | 　円 | 　円 | 　円 |
| □その他（　　　　　　　　） |  |  |  |  |

※現状は根拠資料を確認できる年度を採用（例：確定申告前であればR4を採用。確定申告後であればR5を採用。）

（３）書　　類：設定した目標の内容を確認できる書類

□経営面積の拡大（ａ）：農地基本台帳、共済細目書等

　　□農産物の価値向上（円）：青色又は白色申告書、出荷伝票等

　　□単位当たり収量の増加（kg/10a）：面積のわかる資料と収量のわかる資料

　　□経営コストの縮減（円）：決算書等

　□労働時間の短縮（hr）：作業日誌等

　　□農業経営の法人化：法人の履歴事項全部証明書、登記事項証明書等

　　□青色申告の実施：青色申告書

　　□温室効果ガスの削減等（kg）

　　□有機ＪＡＳ認証面積の拡大（ａ）

　　□生産・加工・販売の一体化

　　□異分野の事業者との連携

３　「農業用ハウスの補強(営農施設等の補強)」がある場合

□目標設定について、市町と個別に相談が必要となります。